

JBS ANNUAL REPORT

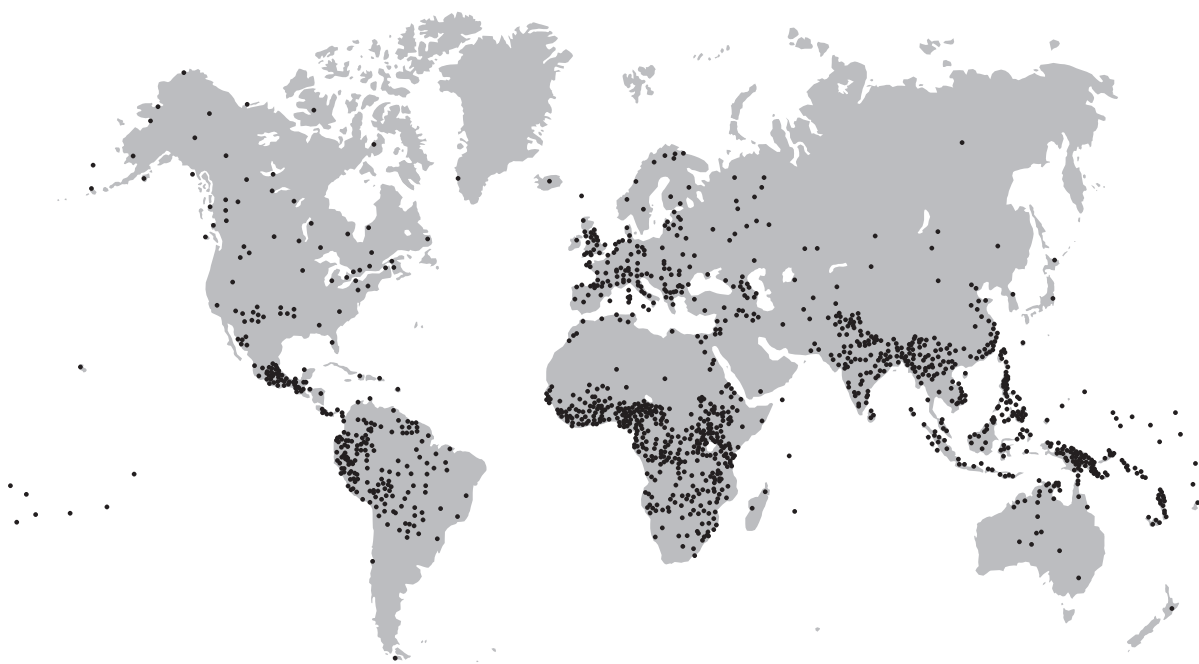
A Record of The Japan Bible Society

2009年度 日本聖書協会年報

Vol.110

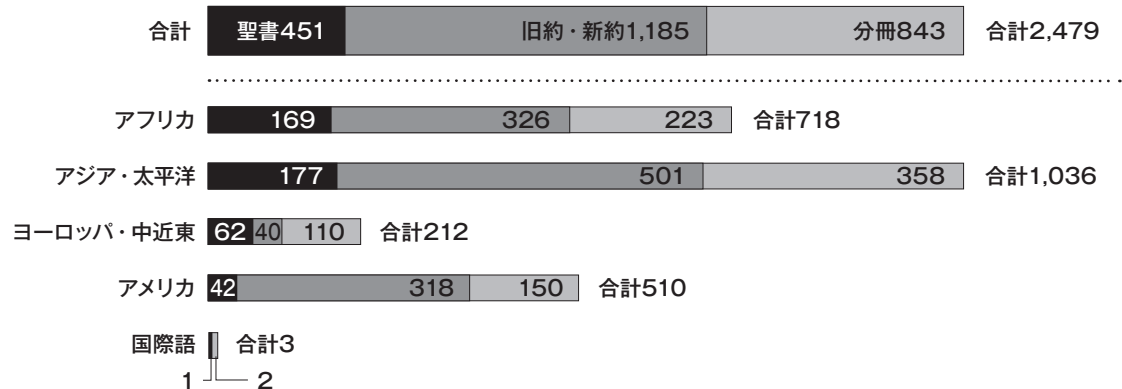
2010年2月発行





世界の聖書翻訳言語数

Translation/World2008年度UBS資料



世界の聖書頒布状況

Distribution/World 2008年度UBS資料

	聖書	旧約・新約	分冊	選集	2008年度	2007年度
アフリカ州	5,097,088	315,092	1,285,224	6,339,822	13,037,226	14,050,817
アメリカ州	11,777,392	2,114,430	10,296,358	257,592,894	281,781,074	281,807,655
アジア・太平洋州	9,467,056	6,445,992	9,177,241	52,108,058	77,198,347	7,830,648
ヨーロッパ州	2,106,789	2,727,826	3,224,027	1,883,549	9,942,191	87,439,340
総計	28,448,325	11,603,340	23,982,850	317,924,323	381,958,838*1	391,128,460
日本聖書協会	117,012	304,344	6,391	388,497	816,244*2	1,483,825

*1 2008年1月～2008年12月
*2 2008年11月～2009年10月

ここに わたくしどもの 2009年度の歩みを
感謝とともに ご報告させていただきます



2009年度 日本聖書協会年報
JBS ANNUAL REPORT 2009
目次

表紙写真

横山 匡 『祝福の山教会』

転換期のキリスト教と聖書 理事長 大宮 溥	2
次世代に信仰とみ言葉の継承を 総主事 渡部 信	3
日本プロテスタント宣教150周年記念大会に協力	4
諮問会議 ―新しい翻訳事業がスタートしました―	6
海外聖書製作支援報告	7
手話訳聖書製作支援報告 「手話訳聖書」の一日も早い全巻完成を目指して	8
児童養護施設120箇所に聖書関連図書を贈呈	9
JBS 聖書セミナー／神戸バイブル・ハウス活動報告	10
第16回東京国際ブックフェア／ソウル国際ブックフェア 出展報告	11
2009年聖書と音楽の出会い（聖書普及講演会）	12
第13回バイブルフレンズの集い	13
TOPICS 2009	14
2009年度事業報告 総務部／出版部／翻訳部／頒布部／募金部／広報部	16
日本聖書協会 役員・委員・事務局一覧	24
献金者芳名	付録

財団法人日本聖書協会は、日本国内の諸教会と諸団体のご支援とご協力を得ながら、聖書の翻訳、出版、頒布により、御言葉を全ての人にお届けすることを目的としています。
また、聖書協会世界連盟の一員として、各国の聖書協会と同一組織・同一理念・同一使命をもって相互に協力し合いながら、全世界の聖書普及に努めています。



転換期のキリスト教と聖書



理事長 大宮 溥

Board Chairperson
Omiya Hiroshi

2009年度は、日本のキリスト教会にとって、カトリック教会はフランシスコ・ザビエルの日本上陸以来460年、プロテスタント教会は聖公会、長老派、改革派宣教師たちの来日以来150年（ベッテルハイムの沖縄宣教からは163年）の記念の年でありました。日本聖書協会も日本プロテスタント宣教150周年記念大会に積極的に参加し、日本の全教会が一つとなって歴史の主の導きを感謝し、新たな日本宣教に前進する一歩となるように、祈りをもって取り組みました。横浜会場には1万6000人の会衆が集い、歴史的な祝福と前進の時となりました。

わたくしはこの機会に改めて、日本の教会の150年の歩みを振り返り、今日われわれは一つの転換期を迎えていることを知らされました。これまでの近代日本のキリスト教会は、最初の100年は「ナショナル・チャーチの建設」（自立した日本人の教会としての成長）、次の50年は「エキュメニカルな交わりの中の一員としての世界宣教への参与」という歩みを辿ってきたように思われます。

しかし、1990年ごろから、これまでのエキュメニカルな教会の交わりと宣教を大きく支えてきた欧米の教会が、自分たちの社会に対する宣教に力を集中せざるを得なくなり、世界全体が「宣教地域」となりました。今、日本の教会に求められていることは、教会自身が自分の足でしっかりと立つこと（中国の教会が努力した「自立」「自養」「自伝」の徹底）と、エキュメニカルな交わりと宣教の責任ある担い手になることであります。

日本聖書協会は、聖書協会世界連盟の一員として、全世界の140の各国聖書協会のうち、自立して他の聖書協会を支援している40の「サポーティング・グループ」の中に入っています。これは、日本のキリスト者が神の言葉としての聖書を大切に、求め、学び、隣人にも届けていること、また一般の方も聖書を心の糧として買い求めておられることから可能になっていると思われれます。これは、日本の霊性を覚醒させる大きな力でもあります。新年度もこの営みが前進しますように祈るものであります。

次世代に信仰とみ言葉の継承を



総主事 **渡部 信**

General Secretary
Watabe Makoto

2009年度は過去のプロテスタント宣教の歴史を振り返る年でもありました。

1835年プロイセンの宣教師ギュツラフがマカオで偶然に漂流民の音吉ら3人に会うことによって、初めて聖書のヨハネ文書が和訳され、1837年シンガポールでアメリカ聖書協会の援助で出版されました。音吉が日本人最初のプロテスタント信者になったことがシンガポールの教会で確かめられています。1843年から中国のアモイで宣教活動をしたヘボン博士はそのギュツラフの和訳聖書をシンガポールで手に入れ、日本宣教の思いがかきたてられていたのです。英国海軍派遣のベッテルハイムもまた香港でギュツラフに出会い、1846年より8年間琉球で伝道を試み、その後、香港とヨーロッパで琉球語訳の福音書を出版しました。

そして1859年には米国の聖公会、改革派、長老派の宣教師たちは、鎖国が解かれたまさにその年に日本へ次々と派遣され、その中にヘボン博士がいました。宣教師たちは学校や病院を建て、和訳聖書の完成を目指しました。そして28年の歳月を経てヘボン博士が翻訳に最後まで携わったことによって日本初の和訳聖書全巻が1887年に出版されました。それから数え、2009年度は122年目になるでしょう。

日本聖書協会は、1875年に3つの海外聖書協会が来日して翻訳と頒布の活動がなされるようになったのですが、1887年の文語訳に続き、1917年には新約聖書の大正改訳、そして1955年には口語訳、1987年には新共同訳へと翻訳を重ねてきました。このように聖書協会には、変わらない聖書の言葉がその時代と世代に生きた神の言葉となるために絶えず翻訳をする使命があります。

これからの世代に信仰の継承を考えると、次に続く馴染み理解しやすい日本語の聖書翻訳を検討していかなければなりません。2009年度は、その準備のためにカトリック教会とプロテスタント教会の諸教派・団体から推薦を受けた方々に参集していただき、次世代に向けた聖書の「翻訳方針」に関する4回の諮問会議を開きました。そして2010年度はその検討内容を踏まえ、日本聖書協会では新しい共同訳翻訳事業を開始する計画です。この翻訳事業が順調に開始され、将来の日本の諸教会の宣教と伝道の働きを促進させる力となりますよう、皆様どうぞお祈りください。

日本プロテスタント宣教150周年記念大会に協力

2009年7月8日、9日の2日間、パシフィコ横浜 国立大ホール・会議センターにおいて日本プロテスタント宣教150周年記念大会が開催されました。日本聖書協会は、渡部信総主事が事務局長を受諾し、大会実行委員会事務局として協力いたしました。

2008年4月以来プロテスタント各派による大会実行委員会が組織され、NCC（伝統派）から山北宣

久師、JEA（福音派）から峯野龍弘師、NRA（聖霊派）から大川従道師とお一人ずつ実行委員長が立てられて、準備が進められました。教派を超えて多くの教団、教会に大会への参加を呼びかけ、大会にはのべ16,000人が「キリストにあってひとつ―主イエスの証し人として―」というスローガンのもとに集結し、神の恵みを確認し、次の時代へ向

1 日目



フェスティバルの踊り

大会の初日は、踊りや劇などによる賛美のフェスティバルで開幕。その後、米国サドルバック教会リック・ウォレン氏（オバマ大統領の就任式で祈りをささげた）ら、世界のキリスト教会指導者からのビデオメッセージが上映されました。日本聖書協会は、大会記念の特製革カバー入りバイブルキューブを頒布しました。



賛美する久米小百合氏
（日本聖書協会親善大使）



オーケストラと聖歌隊



ビデオメッセージ



出展コーナーの記念版特製革カバー入りバイブルキューブ

The 150th anniversary of Protestant missions in Japan

けた宣教の決意を新たにしました。また、本大会の前夜はグランドプリンスホテル赤坂における晩餐会に約900人が集い150周年を祝いました。



晩餐会



会場を埋め尽くす会衆

2日目

2日目は、まず記念式典が厳かな雰囲気の中で執り行われました。その後3人の大会実行委員長のもと、列席者一同が大会宣言を読み上げ

ました。午後には、教会形成および学校教育を主題とした基調講演、各分野を代表するパネリストとの意見交換がなされました。さらに各分野の専門家により宣教、医療、福祉、政治、経済などの多様なテーマに関する10の分科会が行われました。

最後に、大会の締めくくりとして派遣礼拝がささげられました。大会に参加された皆様は歴史を振り返り、感謝し、宣教の使命を果たしつつ、バトンを次世代に引き継いでゆくことでしょう。日本聖書協会はこれからも変わらず宣教の御業に仕えてまいります。



渡部総主事は当日も記念式典の司会の他、基調講演、分科会、派遣礼拝において奉仕



分科会で世界宣教をテーマに講演する大宮理事長



左から渡部事務局長、山北、大川、峯野の各実行委員長

諮問会議 —新しい翻訳事業がスタートしました—

新共同訳聖書が刊行されて約20年経ち、次世代の翻訳聖書を検討する時期になりました。日本聖書協会はセミナーやワークショップを開いて最新の翻訳理論や動向を学びその準備をしてきました。また今後どのような聖書が求められるのかを話し合うため、18の諸教会、団体から派遣された議員の方々に集まっていただき、2008年から2009年にかけて4回にわたり会議を開きました。会議では「典

礼で用いられる美しい日本語の聖書を」という内容を含む「翻訳方針前文」を採択し、日本聖書協会理事会に提出していただきました。理事会はそれを受け、2009年12月に新しい翻訳事業を決議し、事業が正式にスタートしました。これから諸教会のご推薦により参加していただく多くの翻訳者の方々が中心となって、長年にわたる翻訳作業が始まります。



2006年5月3日、国際聖書フォーラム2006
アドリアン・シェンカー氏
(ピプリア・ヘブライカ旧約聖書第5版 (BHQ) 刊行チーム総責任者)
最新の旧約聖書校訂本の特徴と進捗状況を報告



2008年3月13日、翻訳ワークショップ
ローレンス・デ・フリス氏
(アムステルダム自由大学翻訳学教授)
最新の翻訳理論スコボス理論について講演



2009年10月6日、第四回諮問会議
翻訳方針前文を答申として正式に承認し、今後の展望について話し合った

海外聖書製作支援報告

世界には約150の聖書協会があり、それぞれの国や地域で聖書頒布の使命を果たしていますが、多くの聖書協会が貧困や紛争、政情不安、また社会が宗教に非寛容であるなどの困難な状況の中で活動しており、精神的・経済的支援を必要としています。

日本聖書協会ではこの必要に応え、聖書協会世

界連盟を通じて毎年25万ドル以上の海外支援を行っています。2009年度は、隣人であるアジアの国々を中心として、アフリカ、東欧まで世界9カ国に257,500ドルの支援を行いました。皆様のご献金に支えられ、実りある支援ができましたことを心より感謝申し上げます。



コンゴ民主共和国に贈ったトラックの前で



カンボジアで聖書を学ぶ子どもたち

2009年度海外支援報告 ■ 現地聖書協会に資金援助したプログラム

	<p>カンボジア \$39,245</p> <p>● 現地教会への聖書頒布支援 現地の教会の必要に応え、聖書、子供聖書、音声聖書、聖書選集など6万冊以上を頒布。</p>		<p>ベトナム \$20,000</p> <p>● 若者への聖書頒布 宗教が理解されない政治情勢の下でも、教会は若い世代に信仰を伝えるために粘り強く活動。</p>
	<p>クロアチア \$6,360</p> <p>● プロテスタント教会への聖書頒布 特に経済的に貧しい教会に対し、聖書を無料頒布。</p>		<p>南太平洋諸島 \$20,000</p> <p>● 現地語への聖書翻訳支援 小さな島国が集まっているこの地域には数百もの現地語が存在。バヌアツとソロモン諸島の言語を中心に聖書翻訳を推進。</p>
	<p>コンゴ民主共和国 \$35,000</p> <p>● 遠隔地への聖書頒布支援 国土がひろく、また交通機関が発達していない現状で、遠隔地への聖書頒布は大きな支援が必要。頒布活動のための大型自動車を購入。</p>		<p>ミャンマー \$25,000</p> <p>● 現地聖書協会の運営支援 長く軍事政権が続き、厳しい監視を受けながらも聖書頒布に励むミャンマーの聖書協会を支援。</p>
	<p>ネパール \$12,050</p> <p>● 音声聖書の頒布 識字率の低い地域では、音声聖書が大きな役割を果たす。180セットの音声新約聖書を全国に頒布。</p>		<p>ラオス \$9,652</p> <p>● ラオ語聖書の改訂 共通語であるラオ語聖書の改訂作業を推進。2006年から進められているこの事業は2010年完成を目指している。</p>
	<p>バングラデシュ \$27,693</p> <p>● 翻訳プログラムの支援 共通語スタディバイブルの翻訳のほか、4つの現地語への聖書翻訳、タジ語スタディバイブルの翻訳などを推進。</p>	<p>UBS \$62,500</p> <p>● 聖書協会世界連盟事務局へ</p>	

※国名50音順

合計 \$257,500

手話訳聖書製作支援報告

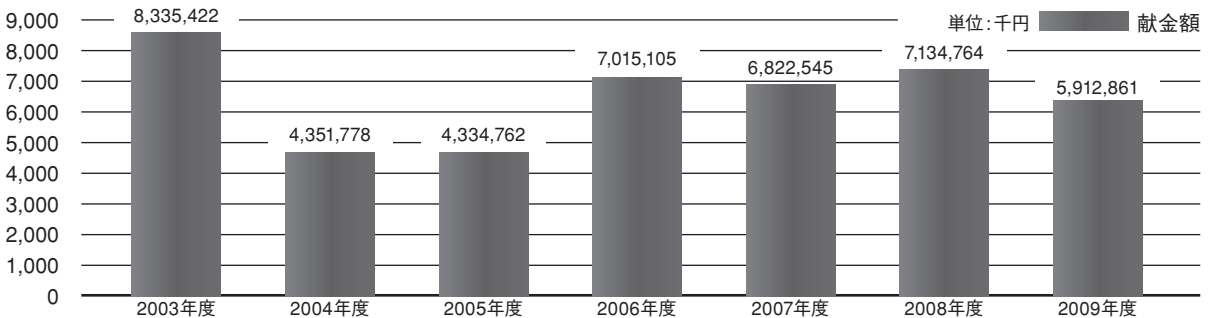
「手話訳聖書」の一日も早い全巻完成を目指して

**2009年度は620口、5,912,861円に上るご献金をお寄せいただきました。
「日本ろう福音協会」へは700万円を助成いたしました。**

生まれつき、あるいはごく幼児期から耳の不自由で、日本手話を「母語」とされている方々も自分の言葉で聖書を理解することができるように、日本聖書協会では2003年より「日本ろう福音協会」が進める「手話訳聖書」の製作を資金面で支援してまいりました。2009年度は世界規模の厳しい経済状況の中で、600万円近くのご献金をお寄せいただきました。前年よりも献金額が減少いたしました。継続してお支えくださる方々のお祈りに支えられ、2009年度も手話訳聖書製作が続けられましたことを心より感謝申し上げます。皆様のお祈りに支えられて、2009年度は「創世記43~50章」を発売し、「創世記」が完結いたしました。

聖書を手話に翻訳することの必要性は世界の中でも認知が広がりつつあり、多くの国が翻訳作業を始めていますが、まだ完成した国はありません。世界レベルでの研究の蓄積が必要であり、手話訳聖書の製作を進める日本ろう福音協会は特にアジアの手話翻訳の先進として注目されています。日本において実際に手話への翻訳を担う人材の発掘・育成は大きな課題ですが、世界でまだ成し遂げられていない「手話の聖書」の全巻完成がこの日本でなされ、多くの聞こえない方々の心に福音が響きますように、今後とも一層のお祈りとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

献金額の推移



既に10書14巻が発売されています



既刊：マルコ、使徒（全2巻）、フィリピ、テサロニケ1・2、ヤコブ、ガラテヤ、創世記（全6巻）、ヨナ・ルツ

皆さまのご献金に支えられ、1巻100円にて頒布しています。

※VHSは2010年3月で販売終了予定。

児童養護施設120箇所に聖書関連図書を贈呈

日本聖書協会では2009年10月下旬、児童養護施設へ聖書関連図書の贈呈を行いました。様々な事情により家庭での養育が困難な児童生徒が生活する児童養護施設は全国で約500施設にのぼりますが、今回はキリスト教関連団体が運営する120の施設に対してお贈りいたしました。

この度贈呈されたのは、みんなの聖書絵本シリーズ1~12、「マンガシリーズ 新約聖書I・II、旧約聖書I・II」、聖書スタディ版の計17点で、聖書協会が

近年力を入れている若い世代に向けた企画の聖書を中心にお贈りいたしました。受け取られた施設様から感謝のお手紙を多数頂戴しています。

この度の贈呈により、様々な事情により家族と離れて暮らすことを余儀なくされている児童・生徒が、聖書関連の図書を通して神の愛に触れ、困難の中にも希望を持って生きる力となりますことを祈ってやみません。



贈呈した聖書

お寄せいただいた感謝状の一部

JBS 聖書セミナー／神戸バイブル・ハウス活動報告

JBS 聖書セミナー

今年度も春と秋に開催されました。春は「詩編と祈り」をテーマに3人の講師に各1回、それぞれの視点から内容豊かな講義をしていただきました。秋は新約聖書各書を連続して扱って参りましたが、前年度に続き澤田氏に、ヘブライ人への手紙について講義していただき、福音に生きる喜びに満ちていたと好評でした。次年度はテーマ1、2、テトスを扱い、新約聖書が終了する予定です。



澤田氏の講義に熱心に聞き入る受講者の皆様

■春の「聖書セミナー」会場：教文館9F ウェンライトホール 受講者：約50名

講師	テーマ	日時
松平 康博 氏 (日本ハリストス正教会札幌教会長司祭)	正教会の奉神礼における詩編	2009年5月23日(土)
第25回 月本 昭男 氏 (立教大学文学部教授)	詩編～対話としての祈り	2009年6月20日(土)
加藤 博道 氏 (日本聖公会東北教区主教)	日本聖公会の礼拝における詩編	2009年7月 4日(土)

■秋の「聖書セミナー」会場：日本基督教団銀座教会東京福音会センター 受講者：約33名

講師	テーマ	日時
第20回 澤田 豊成 氏 (聖パウロ修道会司祭)	ヘブライ人への手紙を読む	2009年9月18日(金) ～全6回

クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウスの近況

神戸バイブル・ハウスは西日本地域における超 日本聖書協会は聖書セミナー、聖書展示会な
教派の聖書普及の拠点として設立7年目を迎えまし などを主催、協賛して活動に協力しています。

■日本聖書協会主催「聖書セミナー」

講師	テーマ	日時
第37回 岩井 健作 氏 (日本基督教団神戸教会前牧師)	弱者に対する聖書の視点 ～アモス書、マルコ福音書、ヤコブ書の読み方～	2009年 1月14日(水) ～全5回
第38回 嶺重 淑 氏 (関西学院大学人間福祉学部准教授)	ルカの福音書の読み方	2009年 2月12日(木) ～全5回
第39回 水垣 渉 氏 (日本基督教学会理事長)	キリスト教のことはどのような《ことば》か? ～ロゴス・キリストへの道～	2009年 5月14日(木) ～全5回
第40回 池長 潤 氏 (カトリック大阪大司教区大司教)	ヨハネ福音書注解とその神学 ～奇跡の背後に広がる信仰の世界～	2009年 7月 2日(木) ～全5回
第41回 大田 正紀 氏 (梅花女子大学教授)	近代日本文学と聖書	2009年 9月 3日(木) ～全5回
第42回 武川 公 氏(姫路獨協大学名誉教授) 東條 隆進 氏(早稲田大学社会科学部研究科教授) 鍋谷 堯爾 氏(神戸ルーテル神学校教授)	リーマン・ショック以降の聖書からの視座 ～金銭から見たこれからの日本の教会～ (3名の講師によるリレー講義)	2009年11月 5日(木) ～全5回

TIBF 第16回 東京国際ブックフェア

第16回東京国際ブックフェア／ソウル国際ブックフェア出展報告

第16回東京国際ブックフェア 2009年7月9日～12日開催

日本聖書協会は、2008年に引き続き2009年7月9日～12日の4日間にわたり、東京ビックサイトにて開催された第16回東京国際ブックフェアに出展いたしました。今回は過去最多の64,844名が来場、国

内外から776社が出展いたしました。日本聖書協会から刊行された聖書を展示し、多くの方々に聖書を頒布いたしました。2010年度も第17回東京国際ブックフェアに出展予定です。



ソウル国際ブックフェア 2009年5月11日～18日開催

日本聖書協会は、東京国際ブックフェアに先立ち韓国ソウル市で開催されたソウル国際ブックフェアに初めて出展いたしました。2009年は「日本年」ということで日本の書籍が脚光を浴びました。日本聖書協会から刊行された小型聖書、絵本聖書、マ

ング聖書、アートバイブルなどを中心に展示いたしました。持参した聖書はすべて頒布することができ、日本語聖書への関心の高さを実感いたしました。2010年度も引き続き出展予定です。



2009年聖書と音楽の出会い (聖書普及講演会)

聖書普及の働きを一人でも多くの方に知っていただき、ご協力、ご支援を仰ぎたいという趣旨で毎年聖書普及講演会を開催しています。今年度も「聖書と音楽の出会い」で国内外の聖書普及活動の最新

情報をご報告するとともに、音楽ゲストを迎えての賛美演奏をお楽しみいただきました。今年度は、香川、宇都宮、千葉、福井、名古屋で開催しました。2010年度は全国5箇所で開催の予定です。



■2010年度開催予定 (5箇所)

沖縄	浦添市てだこホール (小ホール)	2010年4月10日
大阪	毎日新聞オーバルホール	4月24日
山梨	県民文化ホール (小ホール)	6月12日
岡山	ルネスホール (旧日本銀行岡山支店)	6月26日
大分		9月初旬予定

(詳細は当協会ホームページ <http://www.bible.or.jp> をご覧いただくか、または広報部03-3567-1988まで)



開催地	開催日	会場	ゲスト	内容	参加人数
香川	2009年3月21日 (土) 午後1時30分~3時30分	香川県社会福祉総合センター コミュニティーホール	ジョン・チャヌ (丁讃宇) 氏 (ヴァイオリニスト) 矢島吹渉樹氏 (ピアニスト)	ヴァイオリン演奏 ピアノ演奏	220名
宇都宮	2009年4月25日 (土) 午後1時30分~3時30分	栃木県総合文化センター サブホール	ジョン・チャヌ (丁讃宇) 氏 (ヴァイオリニスト) 武田香奈子氏 (ピアニスト)	ヴァイオリン演奏 ピアノ演奏	200名
千葉	2009年5月29日 (金) 午後6時30分~8時30分	京葉銀行文化プラザ 音楽ホール	久米小百合氏 (教会音楽家) 井上とも子氏 (チェリスト・日本基督教団教師)	賛美演奏	450名
福井	2009年6月20日 (土) 午後1時30分~3時30分	福井県国際交流会館 多目的ホール	久米小百合氏 (教会音楽家)	賛美演奏	260名
名古屋	2009年10月9日 (金) 午後6時30分~8時30分	東海テレビ テレピアホール	ジョン・チャヌ (丁讃宇) 氏 (ヴァイオリニスト) 武田香奈子氏 (ピアニスト)	ヴァイオリン演奏 ピアノ演奏	350名

第13回バイブルフレンズの集い

バイブルフレンズの集いは、日本聖書協会の働きをより多くの皆様にご理解いただきご支援を仰ぐことを目的に講演や音楽を通じた交わりの会として年1回開催しております。今年は「久米小百合さんと祝うファミリークリスマス」と題して親善大使

の久米さんとともに子どもも大人も一緒に楽しむ集いを開催いたしました。久米さんの温かく透き通った歌声を聴き、皆さまで心あわせて賛美するなど、総勢110名で楽しくクリスマスをお祝いいたしました。

第13回

「久米小百合さんと祝うファミリークリスマス」

2009年12月22日(火) 午後1時30分～3時30分 KKRホテル東京 110名
ゲスト:久米小百合氏(歌・ピアノ)、小原直子氏(ヴァイオリン)



■2001年以降の歩み

講演	講師	日時	会場	出席者
第5回 「聖書が生み出す世界平和」	土肥 隆一氏(衆議院議員)	2001年10月26日(金) 午後6時～8時	ホテルニューオータニ 麗の間(東京・赤坂)	126名
第6回 「現代の企業と生命の道」	飯島 延浩氏 (山崎製パン株式会社 代表取締役社長)	2002年9月20日(金) 午後5時30分～8時30分	ホテルニューオータニ 鶴の間	647名
第7回 「聖書に溢れる『おもてなしの心』 —美しく健やかに生きるために—	池田 守男氏 (株式会社資生堂 代表取締役社長)	2003年9月25日(木) 午後6時～8時30分	ホテルニューオータニ 鳳凰の間	253名
第8回 「信仰に生きる」	速水 優氏(前日本銀行総裁) ステパニユック・オクサーナ氏 (コラトゥーラ・ソプラノ、バンドゥラ演奏)	2004年9月14日(火) 午後1時30分～3時30分	赤坂プリンスホテル ロイヤルホール(東京・赤坂)	315名
第9回 「愛されて—みことば もたらしてくれた愛の確信」	上原 令子氏(シンガーソングライター) 伊藤 嘉子氏(手話通訳)	2005年10月22日(土) 午後1時30分～3時30分	十字屋ホール(東京・銀座)	130名
第10回 「国際聖書フォーラム2007 レセプション」	エリ・コーヘン氏(駐日イスラエル大使) ステパニユック・オクサーナ氏 (コラトゥーラ・ソプラノ、バンドゥラ奏者)	2006年5月3日(水) 午後7時～8時30分	ホテルニューオータニ (東京・赤坂)	145名
第11回 「久米小百合さんとすごす クリスマスの夕べ」	久米小百合氏 (教会音楽家・聖書協会親善大使)	2007年12月14日(金) 午後7時～9時	KKRホテル東京 白鳥の間(東京・大手町)	63名
第12回 「久米小百合さんとすごす クリスマスの夕べ」	久米小百合氏 (教会音楽家・聖書協会親善大使)	2008年12月10日(水) 午後7時～9時30分	KKRホテル東京 孔雀の間	114名

Topics

トピックス 2009

2月1日

サドルバック教会訪問

米国 カリフォルニア州

渡部総主事がリック・ウォレン氏と面会



3月13日

国家晩餐祈祷会

東京

渡部総主事と3名の職員が出席



4月28日
5月1日



UBS 識字シンポジウム2009

ケニア ナイロビ

渡部総主事と高橋章子主任が出席

6月11日
6月27日



UBS 翻訳者ワークショップ

タイ バンコク

島先主任と飯島職員が出席

8月13日
8月20日



ハルピンの教会の風景



▲三自愛国運動委員会
会長 Fu 氏と

NCC 中国基督教两会訪問

上海、ハルビン、アモイ

渡部総主事が同行



▲音吉らが漂着した
ケープ・アラバ



8月24日
9月4日

音吉らを発見したマカ族

音吉顕彰会 草の根交流

米国 ポートランド、シアトル

渡部総主事と森脇職員がギュツラフ訳を助けた漂流民の足跡をたどった

10月6日



共同訳推進事業計画 第4回翻訳諮問会議

東京

17議員が出席

11月20日
11月24日



北米聖書学会 (SBL) 出席

米国 ニューオリンズ

SBL (Society of Biblical Literature) に、聖書学や翻訳学の最新の動きを学ぶため島先主任と飯島職員が出席

12月1日



国会クリスマス晩餐会出席 (2010年度)

渡部総主事と4名の職員が出席

12月3日



表彰後に挨拶する齋藤宏一氏

**日本聖書協会クリスマス礼拝 (2010年度)
聖書事業功労者表彰**

日本基督教団 富士見町教会
音吉顕彰会 会長 齋藤宏一氏

総務部

Administration

庶務・経理・人事・建物など総務全般の業務と聖書協会の理事会、評議員会関連の諸会議の準備・開催を担当し、関係諸官庁への報告・連絡等を行っています。

1. 理事会

12月 5日: 第154回理事会
3月 27日: 第155回理事会
6月 5日: 第156回理事会
10月 23日: 第157回理事会

2. 評議員会

12月 5日: 第19回評議員会
6月 5日: 第20回評議員会

3. 財政委員会

11月18日、5月26日、10月16日

4. 企画会議

4月24日、10月16日

5. 理事会三役会

11月27日、2月26日、5月26日、9月25日

6. 会計監査

(石川力公認会計士により6回実施)
11月14日*、1月16日、3月11日、5月20日*
7月14日、9月16日* (*印は、監事立会い)

7. 海外からの来訪者

8月11日タンザニア聖書協会総主事、総務主事

8. 建物関係

- (1) 賃貸状況
聖書館: セイコー(和光) 他(計13社賃貸)
堂島TSSビル: ベースボールマガジン社他
(計5社賃貸)
- (2) 堂島TSSビル運営委員会
(東洋紡不動産、三省堂、日本聖書協会3社の共同ビルとして運営)
12月17日、3月4日、5月27日、9月29日

出版部

Production

時代の要請に応じた、より広い年代層のニーズにお応えできる聖書の企画・開発を心がけ、また常に時代を先取りすべくITを活用した新しい出版も推し進めています。

1. 製作概況

2009年度は、08年4月に開始した子供向け絵本聖書を毎月発行、同じく08年の2月開始の青少年向け企画、マンガ聖書シリーズ旧約IIを発行いたしました。前年08年度には聖書原材料高騰のために約10年ぶりに価格改定を行い、2009年度内には主力製品の大部分が新価格に切り替わりました。

日本国際ギデオン協会向け新約聖書は、24万冊を製作いたしました。

2. 新刊の展開

2009年度は2006年度来開発を進めていた世界初のオーディオギリシア語聖書ソフトである、『聴いて読めるギリシア語聖書』(新約ギリシア語朗読音声入りPC用ソフト)を2009年度早々の11月に発行しました。同じく11月にカトリック信徒向けの週毎の聖書日課『レクティオ・デイヴィナで味わう主日の福音・B年』日本語版をいち早く刊行し、その他3月にビジネスマン向けとして、箴言、コヘレト二書にユダヤの豆知識を添え『ユダヤ人の知恵～成功への道』を発行しました。また、イタリア聖書協会発行の原書を翻訳したカラー資料つき聖書『バイブル・プラス』が新年度11月に刊行予定であり、キリスト教学校の聖書授業に適した製品として大いに期待されます。

3.2009年度新刊製作一覧(合計22点)

3-1. 聖書

日本プロテスタント宣教150周年記念

ミニ判聖書<バイブルキューブ>NI34特製革カバー入 青
10,500 (10,000) 円

ミニ判聖書<バイブルキューブ>NI34特製革カバー入 赤
10,500 (10,000) 円



2009年7月8日、記念大会当日の会場にて頒布開始されました。

3-2. 分冊・選集

ユダヤ人の知恵～成功への道～(箴言・コヘレト分冊)
1,260 (1,200) 円

●みんなの聖書絵本シリーズ

- 10 ダビデとゴリアト
- 11 ダニエルのなぞとき
- 12 十字架の道
- 13 ノアのはこぶね
- 14 わたしについてきなさい～イエスさまと弟子たち～
- 15 天のかいだん～ヤコブものがたり～
- 16 五つのパンと二ひきの魚
- 17 魚にのみこまれたヨナ
- 18 まよえる小羊
- 19 ハンナの祈りと少年サムエル
- 20 荒野のゆうわく
- 21 天使の知らせ～クリスマス(2)～

各1,000 (952) 円

●みんなの聖書マンガシリーズ

旧約聖書II「王国(キングダム)～国を建てし者たち～」
1,050 (1,000) 円

3-3. しおり

- しおり(春-夏) 詩119:105他全8点 絵: 斎藤康広
- しおり(冬-春) イザヤ9:5他全8点 絵: 山崎美枝子

3-4. その他

- 聴いて読めるギリシア語聖書 21,000 (20,000) 円
- レクティオ・デイヴィナで味わう主日の福音・B年
1,000 (952) 円
- アート聖書カレンダー 2010 1,000 (1,050) 円
- みことばつき手帳 [2010年用] 1,575 (1,500) 円

4. 製作及び輸入部数(2008年11月～2009年10月)

	新共同訳	口語訳	文語訳	海外	輸入聖書	合計	前年同期
聖書	100,863	10,131	7,805	0	1,144	119,943	270,086
旧約	1,529	0	0	0	20	1,549	1,285
新約	282,985	2,000	1,500	0	100	286,585	397,342
小計	385,377	12,131	9,305	0	1,264	408,077	668,713
分冊*1	8,519	0	0	0	7	8,526	16,560
点字*2	2,130	200	0	0	0	2,330	2,800
録音	0	0	0	0	1	1	0
選集	1,596,795	0	0	0	0	1,596,795	1,626,816
その他	4,030	0	0	0	11	4,041	840
小計	1,611,474	200	0	0	19	1,611,693	1,647,016
合計	1,996,851	12,331	9,305	0	1,283	2,019,770	2,315,729

*1 アートバイブル含む *2 手話訳含む

翻訳部

Translation

聖書の翻訳に直接関わる業務にあたっています。また様々な言語の聖書や翻訳資料の保存・公開、そして聖書に関する質問にお答えする聖書図書館を設けています。

1.《みんなの聖書》絵本シリーズ

2008年4月から毎月1冊、幼児、児童にみ言葉を届ける目的で旧新約聖書の物語を絵本で出版しています。刊行は3年にわたり全36冊になります。翻訳部は主に絵本の本文と巻末解説の作成にあたっています。

2.《みんなの聖書》マンガシリーズ

青少年向けの「マンガ聖書」は新約全2巻、旧約も第2巻が出ています。翻訳部は本文の監修を行っています。

3.『聴いて読めるギリシア語聖書』

「ギリシア語新約聖書」を原語で読みながら聴くことができるソフトウェアです。聖書研究やコンコルダンス作成などの様々な機能が備わっています。2008年11月に発売され、好評をいただいています。翻訳部は聖書ソフトの開発を担当し、テクニカルサポートを継続しています。

4.共同訳事業推進計画 諮問会議

新共同訳聖書が刊行されて約20年経ち、次世代の翻訳聖書を検討する時期になりました。今後どのような聖書が求められるのかを話し合っていたくため、諸教会から派遣された議員による諮問会議が4回開かれました。その最終回の会議において今後の翻訳事業の基盤となる「翻訳方針前文」が答申として採択され、それは2009年

(3) 聖書の内訳

言語数	聖書	新(旧)約	分冊	選集	合計
534	1,089	1,549	2,361	237	5,236

12月に日本聖書協会理事会で受理されました。また同理事会で、新しい翻訳事業が決議され、事業が正式にスタートいたしました。

5.新共同訳聖書関連

5-1. 共同訳聖書委員会

- 第45回 共同訳聖書委員会、2009年3月14日開催
 - 橋本滋男委員ご逝去による欠員の件
 - 読者からの問い合わせ8件を検討
 - 第35回聖書翻訳研究会発表者の件
- 第46回 共同訳聖書委員会、2009年10月12日開催
 - 橋本滋男委員ご逝去による欠員の件
 - 読者からの問い合わせ9件を検討

5-2. 日本聖書翻訳研究会

第35回 2009年10月12日(月) 13:30-15:45 20名出席
研究発表およびテーマ

- 浅野淳博氏(関西学院大学神学部准教授)
「フィリピ書翻訳に関する一提案:ディアコノスと教会職制」
- 守屋彰夫氏(東京女子大現代教養学部教授)
「サマリア五書の視点からマソラ翻訳を考える」

6.聖書の著作権使用許諾書発行

新共同訳 19件

7.聖書図書館

7-1. 入館者数 779人

7-2. レファレンスサービス 522件

7-3. 蔵書

- | | | |
|------------|-------|--------|
| (1) 聖書 | 購入3冊 | 寄贈 27冊 |
| (2) その他の図書 | 購入17冊 | 寄贈 3冊 |

聖書図書館主催「聖書セミナー」につきましてはP.10をご覧ください。

頒布部

Distribution

書店やインターネットを通じて、全国の教会、個人の方々へ迅速に聖書をお届けしています。ご注文を受けた聖書は、埼玉県狭山市にある配送センターから全国に発送されます。

1. 新刊頒布報告 (2009年度)

●レクティオ・ディヴィナで味わう主日の福音・B年



カトリック教会の主日ミサで朗読される聖書箇所と、その味わい方が1年分収録されています。

●聴いて読めるギリシア語聖書



ギリシア語聖書が聞いて読めるパソコン用ソフトを発行いたしました。このソフトには辞書機能をはじめ多くの学習機能が搭載されており、ギリシア語聖書に親しむことができます。

●ユダヤ人の知恵～成功への道～



新共同訳旧約聖書の箴言、コヘレトの分冊を発行いたしました。とてもコンパクトで携帯にも便利です。

●みんなの聖書マンガシリーズ



2009年度は旧約聖書II「王国 (キングダム)」を発行いたしました。聖書を楽しく、わかりやく。マンガを通して聖書に親しむことができます。

●みんなの聖書絵本シリーズ

- | | |
|----------------|------------------|
| 10 ダビデとゴリアト | 16 五つのパンと二ひきの魚 |
| 11 ダニエルのなぞとき | 17 魚にのみこまれたヨナ |
| 12 十字架の道 | 18 まよえる小羊 |
| 13 ノアのはこぶね | 19 ハンナの祈りと少年サムエル |
| 14 わたしについてきなさい | 20 荒野のゆうわく |
| 15 天のかいだん | 21 天使の知らせ |

「読み聞かせ」で楽しむ日本聖書協会オリジナルの絵本聖書を3年間、毎月発行いたします。全36巻、子どもと一緒にみことばの世界を楽しめます。

●2010年みことばつき手帳



昨年度に引き続きみことばつき手帳を発行いたしました。

●2010年アート聖書カレンダー

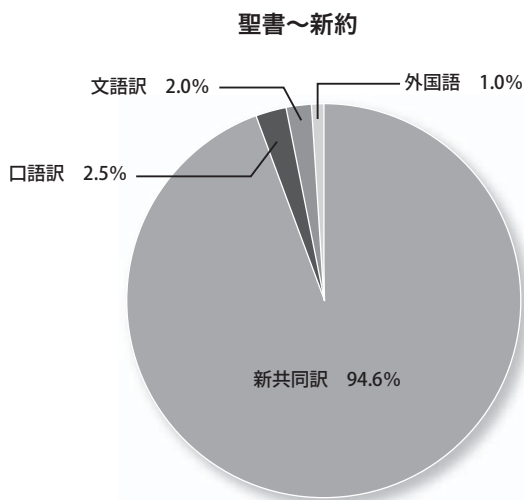
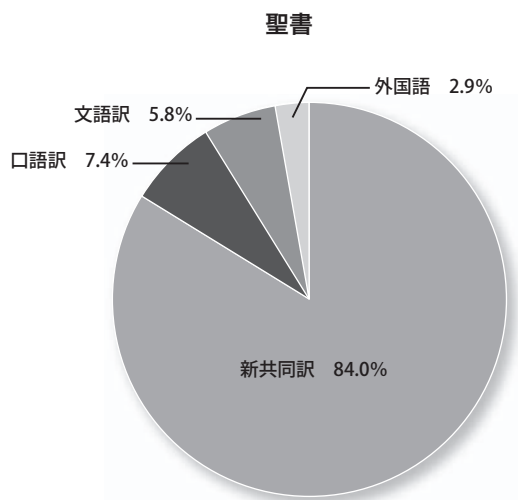


アートバイブル2より抜粋した名画をカレンダーにしました。

2.2009年度 翻訳・言語別頒布表 (2008年11月1日~2009年10月31日)

翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集	その他	合計
新共同訳	98,264	1,436	298,814	6,366	2,138	418	388,497	3,316	799,249
口語訳	8,612	0	1,830	0	169	0	0	0	10,611
文語訳	6,735	0	1,574	23	0	0	0	0	8,332
小計	113,611	1,436	302,218	6,389	2,307	418	388,497	3,316	818,192
外国語	3,401	108	582	2	0	0	0	32	4,125
合計	117,012	1,544	302,800	6,391	2,307	418	388,497	3,348	822,317

3. 翻訳・言語別頒布比較



募金部

Fundraising

公益法人としての財政的基盤を強化するため、教会訪問、DM、イベントの開催などを通して後援会へのご入会の呼びかけと募金活動を行っています。

聖書頒布の働きをお祈りと年会費で継続的にお支えくださる後援会組織の充実が、聖書支援の根幹を支える最重要の課題です。2009年度も教会訪問や各種イベント会場での会員募集のほか、DMやメールマガジンの配信などで新入会員を募り、会員数の増加に力を注ぎました。ニュースレター「からし種」は2009年度に20～23号を発行いたしました。ニュースレターの発行も5周年を超え、会員様との絆がますます強められていることを感じております。



海外への支援としては、UBS・聖書協会世界連盟を通じて9箇国のプログラムに総額257,000ドルの指定援助を行いました。(7ページをご参照ください)

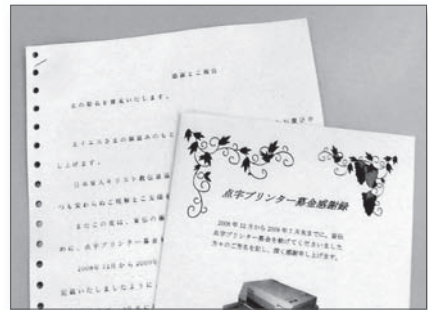
「手話訳聖書製作」は2003年の支援開始からまる6年を迎えました。継続的にご支援くださる方が増えておりますことを大変感謝しております。全巻の翻訳完成まではまだまだ長い道のりですが、聖霊の導きに信頼して製作を進めてまいります。長きに渡りお支えいただいております「点字聖書製作」と共に、日本における聖書頒布の大切な働きとしてお覚えいただき、引き続きお祈りとご支援をいただけますようお願い申し上げます。

また2009年度は、日本盲人キリスト教伝道協議会へ点字プリンター購入助成金を含む1,839,300円を寄付したほか、全国キリスト教関連の児童養護施設120箇所に「絵本聖書」「マンガ聖書」「聖書スタディ版」など計17点を

贈呈することが出来ました。皆様のお祈りに支えられ、国内でも実りある聖書支援が行えましたことを感謝してご報告いたします。



盲伝への寄付金贈呈(左から盲伝の金澤真実主事、日高馨輔議長とJBS総主事・波部)



支援により購入したプリンターで打たれた感謝状

1. 募金状況 (単位:円)

	2008年度決算	2009年度決算
会費収入	10,642,000	10,462,000
寄付金収入	35,885,908	32,684,341
合計	46,527,908	43,146,341

2. 会員状況

2-1 後援会員

	2008年度末	2009年度末
1千円会員	793	834
3千円会員	498	498
5千円会員	1,904	1,862
1万円会員	609	621
5万円会員	11	12
会員総数	3,815	3,827

2-2 手話訳聖書製作支援パートナー (年会費1口=10,000円)

	2008年度末	2009年度末
教会・団体	65	91
個人	26	28
合計	91	119

3. イベント関係

●2008年11月16～23日

「カトリック聖書週間」協賛記念行事

・カトリック麹町教会

パネル展:横山匡「パウロの宣教旅行」

ビデオ上映会:11月30日「パウロの旅(サンパウロ)」参加105名

・カトリック関口教会

パネル展:「パノラマバイブル使徒たちの活躍」

ビデオ上映会:11月27日「聖書の世界使徒行伝編II(ミルトス)」参加32名

4. 聖日礼拝教会訪問

聖書週間・聖書日曜日訪問

19 教会

UBSDAY 訪問

22 教会

年間聖日礼拝訪問

8 教会

募金報告の詳細は巻末の献金者芳名1ページに記載しています

広報部

Public Relations

イベントや広報誌、インターネットを通じて、多くの方々に聖書普及の働きをご理解いただく活動を行っています。

広報部催事

1. 聖書と音楽の出会い(聖書普及講演会)(P.12参照)

2. バイブルフレンズの集い(P.13参照)

3. 聖書と訳頌徳碑(美浜町) 関連

●「音吉の足跡をたずねて」音吉顕彰会ツアー(P.15参照)

●聖書と訳頌徳碑記念式典(第48回/美浜町主催)は、台風18号接近のため、美浜町の決定により中止となりました。

制作物

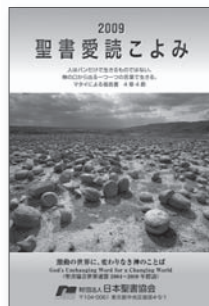
広報文書

●「聖書愛読こよみ2009」/12,000部(2008年12月発行)

ホームページ

(<http://www.bible.or.jp>)

にも聖書愛読こよみをご覧ください
ただけます。



- 「JBS」(2008年度年報)
Vol.109 / 16,500部(2009年2月発行)
- 「SOWER」(会報)
No.33 / 16,500部(2009年3月発行)
- 「SOWER」(会報)
No.34 / 16,500部(2009年9月発行)
- 「JBS News International」(英文ニュースレター)
Vol.5 / 600部(2009年10月発行)



- 「初めて聖書と訳頌徳碑記念式典に出席された皆様へ」
改訂版/12,000部



インターネット関連

●ウェブサイト

<http://www.bible.or.jp/>

トップページの「聖書の世界」の写真(撮影:横山匡氏)は毎月変わります。「聖書愛読こよみ」の日課に沿って毎日聖句も更新されています。

アクセス数/月間約44万件(2009年10月サイト全体)



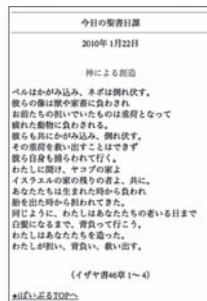
●iばいぶる(携帯電話インターネットサイト)

<http://www.bible.or.jp/i/>

聖書日課はウェブサイトと同様に毎日更新されています。
アクセス数/月間平均5,200件(トップページのみ)



バーコードリーダーつき携帯電話でご覧いただけます。



今日の聖書日課

●メールマガジン(不定期月1回)約3,000件送信



聖書全巻リレー通読実施団体へ認定証贈呈

●神戸バイブル・ハウス

期間:2009年9月14日~19日(6日間)



●日本基督教団沼津教会

期間:2009年9月20日~26日(88時間)



理事会 (総勢13名)

理事長	大宮 溥
副理事長	朝野 洋
理事会書記	多田 滉
	一色義子 (財)
	河野裕道 (財)
	内貴八郎右衛門 (財)
	川平朝清
	本間義信
	金 君植
	内藤淳一郎
	風間義信
	松平康博
	関 光雄 (財)は財政委員

評議員会 (総勢15名)

平山武秀	妹尾正毅
依田育子	池田 裕
小菅 剛	深谷松男
久世 了	飯島節子
湊 晶子	W.A.ジャンセン
石田 学	小田島幹彦
立野泰博	木下宣世
布川悦子	

監事 (総勢2名)

四竈 揚	大野克美
------	------

共同訳聖書委員 (総勢7名)

木田献一 (委員長)
川島貞雄 (書記)
江川 憲
柊 暁生
湯浅俊治
和田幹男
渡部 信 (総主事)

事務局 (総勢27名)

総主事	渡部 信
総主事秘書 主任	ペランド・エミ

総務部

主事	古屋幸助
----	------

会計係	鈴木淳之介
庶務・建物係	池田克久
	岡崎 孝
	齋藤知恵

出版部

主事補	柳澤 真
-----	------

製作係 主任	野中陽子
	白田浩一

翻訳部

翻訳係 主任	鳥先克臣
	標 珠実
	飯島克彦 (※)

翻訳・図書館 主任	高橋祐子
-----------	------

頒布部

主事	渡部 信 (頒布部兼務)
----	--------------

営業係 主任	浜田和人
主任	岸岡宏幸
	渡辺愛雄
	織田泰敏

事務管理 主任	長尾 眞
システム担当 主任	加藤太郎
配送センター 主任	藤垣昭雄
	小林幸順

募金部

主任	高橋章子
	小寺淳人 (※)

広報部

主事補	中村真之介
-----	-------

森脇百合
菊池義弘

※契約職員

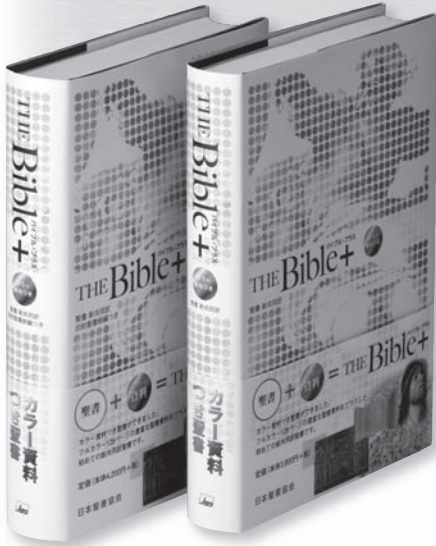
聖書の学びにおすすしめします

THE Bible+

バイブル・プラス

カラー
資料つき

カラー資料128ページつき新共同訳聖書



目で知る聖書の世界を「プラス」した、はじめての新共同訳聖書。創世記から始まる聖書の歴史と背景から、後半は主イエスの誕生からパウロの伝道旅行に至る、新約聖書のキリスト教世界の広がりに加え、聖書と建築、美術、映画まで解説しています。従来の副教材が不要になり、さらに、聖書本文は1ページ横2段組みで、同じサイズの縦型聖書に比べ約半分の厚さのハンディサイズ。持ち運びにも便利です。



A5判 ハードカバー クロス装

新共同訳聖書 3,990円(税込) ■NI43H-AP
 新共同訳聖書/旧約続編つき 4,410円(税込) ■NI43DCH-AP

あざやかに伝える、聖書の世界

みんなの聖書 マンガシリーズ

シリーズ全5巻発行(既刊4巻)
 ●210×140mm
 ●オールカラー各巻1,050円(税込)



新約聖書
シリーズ

画・ケリー篠沢

旧約聖書
シリーズ

画・あずみ 椋

みんな集まる、3年目の絵本聖書

みんなの聖書 絵本シリーズ

はじめての聖書を、やさしく分かりやすい絵本で。毎月大人と子どもと一緒に楽しみ、聖書の世界が広がると大好評の「みんなの聖書 絵本シリーズ」

いよいよ3年目、全巻36冊、完結に向かいます。

2010年1月末現在、既刊22巻
 定価(各巻):1,000円(税込)、天地250mm×左右210mm、
 上製本、オールカラー 30ページ(解説4ページ)

2010年4月発売



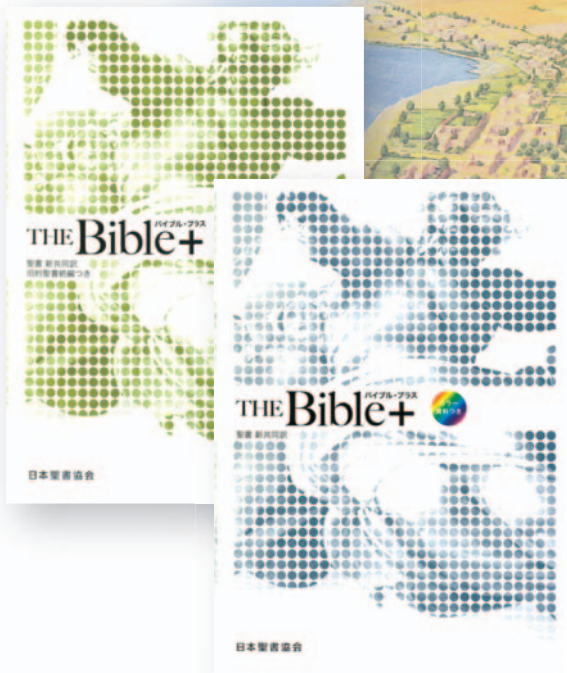
第25巻「モーセものがたり」
 画・藤本四郎

2010年5月発売



第26巻「教会のはじまり」
 画・杉田幸子

「読み聞かせ」でも
 楽しめます



発行/財団法人 日本聖書協会
〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5番1号 聖書館ビル
電話 03-3567-1990 ホームページ <http://www.bible.or.jp/>
振替 00160-2-18410 Feb.2010 Vol.110

デザイン/株式会社 新東京計算
印刷/株式会社 高速オフセット

UNITED
BIBLE
SOCIETIES
A World
Fellowship
of Bible Societies

R40
古紙配合率100%再生紙を使用しています